

弓道ながの

第 10 号

発行：長野県弓道連盟
会長 古澤 博
〒389-2253
飯山市中央橋通り
TEL 0269 (62) 4121
編集：県弓道広報部会
印刷：榊長野企画会議

「忍耐」

長野県弓道連盟 副会長

栗 林 實



昭和五十三年の夏の事です。依田礼之助先生に紹介して頂いて、軽井沢の別荘にお出になっておられる、武田豊先生に御指導を仰ぎたくお伺いした事がありました。庭の一隅に車を止めて道具を出したりしてどこへ行けばいいのか迷っていると母屋の方からちじみのシャツにステテコ姿の人が見えて「よくいらつしやいました」と案内をして下さいました。別荘の使用人かと思いい道場に入りました。審査席に座らせられて暫くお待ち下さいと母屋の方

へ行かれた。こんな場所で先生に挨拶するわけにはいかないかと思っている内に弓道衣に着替えられた武田先生が入ってこられ、あわてて審査席から下りようとしたら「そのままのまま、私が一手引くからそこで見ていなさい」と言われ挨拶も出来ずに拝見させて頂きました。其の射は二十秒以上保って延で合つて見事に束中されました。その会は奥の深さ、澄まし深さが感動そのもので、息を詰めて拝見して居り、暫くは身動きも出来ませんでした。そして先生のお話しは、今日は午前中ゴルフラウンドやって来たので疲れていて何時より保ちが短かったとおっしゃられ、弓道を学ぶ者は保ちを長くして忍耐力を養う事が最も大切な事であり、人生の要に成る事であると解いて下さいました。当時先生は新日鉄の専務さんであったと思いますが。小企業の私にとっては身に凍みる教訓でした。

それからが大変でした。先生が大前に立たれ、私ともう一人が二的三的に立って先生と同じに打ち起し、先生が三と号令するまで離すなど言われ、引分けがすんで五秒位たつてから一と号令され、それから五秒たつて二と号令され、またさらに五秒して三と号令される。計十五秒である。私は三の号令と同時に離れてしまったが、先生はそれが五秒保つて離れる。まったく超人的でした。

それとしか思えませんが、昭和五十四年の京都大会で教士の部で四位に入賞。その頃は七、八秒保つて引けておりましたので、審査席におられた武田先生に大変褒めて頂きました。しかし何時のまにか忘れて五秒も保てばよい方で、三秒ぐらいで離れてしまう愚か者ですが、武田豊先生の計報を頂き当時の事を思い出し、今は懸命に保ちを長くする稽古しております。

そして、今度は私が号令を掛けて先生のやった様に行射をしなさいと言われ、私が大前に一緒に行つた人が二的に立って引きました。引き分けが済んで三秒程で一と号令をし、二秒程で二、一秒程で三と声を出し、すぐに離れてしまいました。左右に張り詰めた状態で声を出す事の困難さは大変なもので、先生の忍耐力と気力は神がかつ

教本の一一九ページに会は心理的に

は不動心の連続であり、的に対する執着心や欲望、雑念を去り、正しい信念にもとづき克己、冷静、忍耐、決断力等の心気の充実につめるとともに、疑い、不安、弱気、恐怖、卑下感等の陰性を払拭しなければならぬ。この修練は射即人生にながる大切な道であると記されています。これらを拾得するのは至難の事ではあるが、武田先生の教えの通り忍耐が基本であると思う。



十秒以上保てば誰でも無欲無心の射に到達出来る可能性は大である。射即人生の基礎は忍耐であり、家内安全夫婦円満の秘訣であると思う。たった一度だけの武田豊先生の教えを、私は生涯の教訓として今後も守って行きたいと思う。

全日本弓道大会 紫選手が初優勝



第55回全日本弓道大会が5月2、3日の両日、京都の濟寧館、武道センター弓道場で開催され、有段者の部で紫種徳五段(上伊那支部)が初優勝をした。

新進気鋭が揃うこの部で、若手を抑え、24cm的3本を詰めての活躍、観客席からは大きな拍手が起った。

気が付けば

上伊那支部 紫 種徳

気が付けば、京都の大会からもう一ヶ月余も過ぎてしまいました。今想いかえしてみても自分が全国大会で、一位になったという実感が伴わずに戸惑っています。連休中の大会で仕事も忙しく参加するかどうか当日の朝でも迷っていました。日帰りで参加は体力的にも今年位かなと思いい、気が付けば、京都に居ました。

立順は後から五十番位前で、初立ち

は午後三時頃でした。それ迄の過ごし方が大変で、射場に入る頃には少々疲れ気味で、言わば「ボー」としている感じでした。それが良かったのか普段ならば先手が心臓のドキドキと一緒に動く位なのに、それも無的的しか見えずに、又的の中の有無も感じずに引けました。八寸的になり、ふと周りを見て!!

気が付けば、八人しか残っておらず、初めてこれは大変な事になったなあーと意識しました。決勝は自分の息子の年代の人と射詰でしたが、一本目の射で結果がでて、気が付けば、優勝していました。

表彰を受けてからの方が「さあ、これからどうしよう」と、射が終わってからの方が緊張したのを覚えています。

まだまだ若いと思っていました。講評の中で「年長者の方が優勝され」と言われて、気が付けば、もうそんな年令なんだと感じさせられました。伊那に帰ってから、山川先生始め多くの人達から祝福され、ようやく自分の達成した事を感じる事が出来ました。

これからも初心にかえり、プレッシャーを感じながら弓に取組みたいと思います!!

気が付けば、又弓を引いている。

『長野県運動公園弓道場 増改築・落成』

弓士達が待ちに待っていた弓道場が、遂に落成の日を迎えることが出来ました。風がやゝ強い日ではありましたが、好天に恵まれた四月三日、関係者や多勢の弓士が見守る中、関係者の祝辞の後、長野市弓道連盟会長小林義行(射手)第一介添中島勤教士、第二介添大蔵務教士による「小笠原流弓術天地払い・墓目の儀」がとり行なわれ、見守る人々からは感嘆の声が上がりました。引き続き、今年の埼玉国

体長野県一次予選通過者(高校生一人)による演武、近的射場では、長野運動公園弓道クラブの高段者、男女(各五名)による演武、宮澤廣、大久保秀雄、小林義行、各範士による一ツ的射礼が行なわれました。そのあと今日の落成を祝って県下各地から参加した弓士による大会が始り一日祝賀ムードの内に無事終了しました。(大会参加者、一四名)

— 大山 孝吉 —



- <施設概要>
- 遠的射場 間口18メートル 奥行9メートル 十人立ち
 - 遠的場 堦 間口18メートル 奥行6.5メートル
 - 近的射場改築部分 射場に開閉式スライド扉新設 矢道西側に観覧用スタンド新設

- <道場の増改築部分>
- 審査員室新設・大、小会議室新設・男女別更衣室
 - トイレ新設・弓具庫新設・巻藁練習場新設・弓具置場改築・近的場廊下拵巾・射場以外暖冷房設備

平成16年度
推薦発表

全弓連

全弓連では、本年度の称号・段位の推薦について、審議会委員による審議が行われ、本年度の推薦が決定された。

◆長野県関係

○七段の部 教六 宮崎今朝一(長野)

長野県勤労者弓道選手権大会兼
第51回全日本勤労者弓道選手権大会

長野県予選会

○4月25日/駒ヶ根市弓道場

▼団体リーグ戦(上位4チームによる)

1位 セイコーエプソンA(2勝1分)

山崎泰志・小越 剛・木下 祿章

2位 山二発條(1勝2分)

志村 仁・今井文明・萩野 均

3位 県教員B(1勝1負1分)

中田真也・塩沢 忍・古川忠司

▼個人

(団体予選8射6中以上による競射)

1位 小越 剛(セイコーエプソンA)

2位 塩沢 忍(県教員B)

3位 今井文明(山二発條)

団体の上位2チームは、6月11日(13日)岡山県玉野市で開催される第51回

全日本勤労者弓道選手権大会へ長野県代表として出場。



団体2位 山二発條チーム



団体1位 セイコーエプソンAチーム

弓道紹介

運動公園弓道クラブと弓の師

服部 洋介

私共のクラブでお借りしている長野市営弓道場の審査員控室には、大久保秀雄先生の認められた「弓道之心」とある篆文の書が掲げられています。その謂について先生は教本を引かれ「弓道の心とは至誠と礼節を以て射を實行することにあり」とされ、射技については誠、体配においては基本体と礼節を重んじ、驍、慎み、和敬、克己、反省などの徳目を身につけよ、と説かれています。固より弓に飛中貫のなければその用をなしません、技に長じて



粗卒倨傲の振舞あり、人の用をなさぬ態では世人の失望を招く所となります。よく「武道家にして人に嫌われる者となるな」という言葉が聞かれますが、ものの師たる方々には自ら豊かな人間性を感じられ、私共からすると良い手本を見る思いが致します。

先日、米国の大学院にいる友人が「米国のエリートのマナーは立派だが、対して一般の飲食店などの接客態度は粗略で、日本へ帰国すると店員の礼儀正しさに驚かされる」と話してくれました。又、ある客室乗務員の話として、機内で礼儀正しくしている子を見かけると、すぐにそれが日本人だとわかる、というものがありません。人種偏見があった昔でも、ペリーやルーズベルトなどが日本人の礼儀の美しさ、優雅さを称えたものでした。礼記に「射進退周還必中礼」とありますが、時折道場でお見かけする高校生の礼儀正しさにも見習うべき所があります。長野日大弓道部の挨拶の立派なこととは素晴らしいと思います。同じ道場の修業者として、日本古来の「弓道之心」の教えを共にして稽古に励んでいけるよう念願する所です。われ以外みな師です。

第55回全日本男子弓道選手権大会
第37回全日本女子弓道選手権大会
長野県予選会

○5月9日/塩尻市弓道場

参加者 男子34名・女子29名

当日は開会式が行われるころより予報どおり雨となったが県下各地より昨年を上回る参加者で熱戦が行われた。

古澤県連会長の見事な矢渡し(第一介添清水・第二重田)の後、一次予選で男女各15名を採点制で選出、次予選でさらに採点制で男女各10名を選出した。決勝は的中制により4射(一手2回)を行い、上位者男女各6名を県代表として7月25日に上越市で開催されるブロック予選会に出場します。

◆男子県代表選手 (立順から)

- 今井 勉 (上伊那) 郷道 隆志 (中高)
- 新津 一夫 (長鉄) 土川 俊市 (木曾)
- 押金 孝 (上小) 外園 公毅 (上伊那)
- 補欠 寺島 信夫 (松本)

◆女子県代表選手 (立順から)

- 遠藤由美子 (上小) 棚田 千鶴 (長野)
- 降旗 奉子 (諏訪) 久保田智恵 (上伊那)
- 松澤みさ子 (須高) 水野 悦子 (飯山)
- 補欠 小池梨枝子 (長野)

選手のご健闘をお祈りします。

◆二次予選通過者

- ▽男子 大口 晴男 (飯山) 古澤 金蔵 (飯山) 北村 彌昌 (上伊那)
- ▽女子 高地美佐子 (上小) 半田 綾子 (佐久) 等々力純子 (長野)

◎県予選会審判員

- 委員長 古澤 博
- 審判員 宮澤 廣・大久保秀雄
- 栗林 實・山川 茂樹
- (的前) 篠田 知博・渡辺 富三



競技風景



男女県代表選手

私と弓道

松本支部 角間 英子 (五段)



常に迷い悩み苦しんできた弓道。何度止めようと思つたか知れませ

ん。それでも止めずに今日まで続けてこられたのは今は亡き師、百瀬範士が病の床より「たのみますよ〜」と繰り返しておっしゃった言葉が今も脳裡をよぎるからです。この頼むと言う意味は後を頼むとか託すと言う事ではなく余りにも未熟な私の射を見て、進退ならまだ良いが、進退退では困る。と基本の八節をきちんとする事を口癖のようにおっしゃっていらした先生の私への最大の戒めだったと他の教えと共に受け止めております。

松本市の弓道教室に入会させていただいた許りの頃、勤めを終えてのお稽古はなかなか足が向かず数年が過ぎてしまった或日、帰り道でふと、葵弓道場の看板を見付け教えを請うたのが先生との出会いでした。大先生とは知る由もなく安易な考え方は見事に砕かれ病後のお身体にも拘らず厳しい叱責に涙を流した事も幾度かありました。



県連の女子講習会を初め春秋の講習会等、又市営では日頃のお稽古から毎週着物を着てのお稽古等々、本当に大勢の立派に先生方から沢山の事を御指導いただきました。その全てを理解し活かしていく事は今の私にはまだまだ出来ません。でも、歩、歩前進出来るようこれからも努力して行こうと思つています。様々な所で素晴らしい先生方に教えをいただき弓友に励まされ、礼記射義、射法訓の教えの中に人としての生き方や、射の神髄を求め続け、旨かったナアー、味があるものナアー、生気体の息合いと心掛け善き射だ」と私の射を語って下さった百瀬範士の遺訓を添えさせていただきます。これからもよろしくお願い致します。

ねんりんびつく県大会 全国大会予選会

○6月12日/長野市営弓道場
参加者35名

▼県大会

- 一位 平林 久男(大北支部)
- 二位 倉田 宗夫(飯伊支部)
- 三位 半田 綾子(佐久支部)

▼全国大会長野県代表

- 選手 半田 綾子(佐久支部)
- 倉田 宗夫(飯伊支部)
- 平林 久男(大北支部)
- 田尻 幸恵(中高支部)
- 等々力昌明(安曇支部)
- 補欠 永島 淑子(長野支部)

※全国大会

平成16年10月16日~18日

群馬県前橋市

ご健闘をお祈りいたします。

◎北信越地区指導者講習会◎

5月29日~30日/福井県立武道館弓道場
県関係参加者

- 教士七段 古澤 金蔵(飯山)
- " 杉田 博(松本)
- 教士六段 清水 克也(上小)
- 教士六段 北嶋 晋(上伊那)

- " 山浦 博(佐久)
- " 大蔵 務(長野)
- " 小林 克(松本)
- 講師 宮澤 廣範士・松澤 岳範士
山川 茂樹範士

◎北信越地区女子講習会◎

6月19日~20日/上越市弓道場
県関係参加者

- 教士六段 平井 礼子(長野)
- " 近藤 明子(松本)
- 錬士六段 降旗 奉子(諏訪)
- " 鷹野 昌子(長野)
- " 山口久美子(諏訪)
- 錬士五段 遠藤由美子(上小)
- 講師 秋山 照美範士
小宮 栄子範士

審査合格者

○定期中央審査

◆六段の部 5月5日 京都
松澤 みさ子(須高)

○北信越連合審査

6月6日/上越市弓道場

- 参段 梶山 明日美
- 四段 三石 智香

- 五段 松島 琢真・矢澤 有史・河村 史紀
- 三宅 宏樹・丸山 三夫・小林 博正
- 保刈 明彦・堀内 節子・木内 恵
- 樋口 浩明・河野 利一

審査合格者(地方)

○4月4日/長野市営

式級 2名 壹級 14名
初段 126名 貳段 56名

○4月18日/塩尻市

式級 19名 初段 102名
貳級 33名

- 中村 哲也・山本 達郎・和田 晃
- 香山恵梨子・山寄 駿介・峯村 絢子
- 齐藤 毅光・小林 大樹・牧野 仁美
- 小林 千草・齋藤 梨沙・麻山 怜
- 中山 沙織・堀川 明寛・福澤 辰瑠
- 中西 佑介・吉澤 智之・井ノ浦春香
- 吉池 由佳・北村 葉奈・中村 紗希
- 篠原 光義・横澤はるか・藤巻 隼
- 上倉絵里奈・菊地 哲平・竹元 友理
- 小林重理沙・鈴木 詩織・安田 朱里
- 高沢古結未・滝澤 理恵・小林 葉子
- 酒井木綿子・福澤 夏美・若林 香理
- 今井 哲郎・田川 太規・鈴木 一弘
- 佐々木優可・山本真利子・市川 智詩
- 永野 綾子・鳥羽 弦・井原 美香
- 鶴野 智基・中島 彩香・太田 紗織
- 市川 美緒・青木 緑・町田菜津美
- 穂刈麻菜美・佐藤かおり・小林あすか
- 金子 怜史・竹内 博
- 4月4日/千曲市営
- 壹級 1名 初段 43名
- 貳級 11名
- 宮尾 晴香・堀内 亜希・菅野 祐也
- 小池 達也・穂苅 晶・長澤 佳奈
- 堀内 山希・春原 聡美・清水 彩
- 阿藤 洋子・小島亜沙美
- 牧野 茜・藤田 健・川島 拓也
- 山本 晴香・松沢 芙美・大平 侑希
- 新谷 綾子・鶴田 佳織・中村 碧
- 松下 結希・田中理恵子・田中 真奈
- 赤坂智奈美・藤原 悠次・大和真一郎
- 池 涼子・大道 裕太・岡庭 加織
- 中田 早紀・小林 理央・横山 美香
- 中沢 瑞希・平田 梓・池口みのり
- 伊藤 静花・井上 彩・若宮 加奈
- 保科 奈央・石曾根 暢・宮川 夏帆
- 中島 諒子・秋山 直喜・豊野 貢
- 参段 15名
- 飯塚 良・高山 李依・山田 理恵
- 菊池壽美子・寺島 洋平・佐藤 恒人
- 宮下由美子・杉原 優子・山ノ井 忠
- 宇都宮 航・加藤 友里・佐藤 陽一
- 熊谷 厚水・服部理恵子・勝野 礼二

四段 5名

鍋島 裕隆・山田 英雄・松原 剛志
伊勢田 愛・中村 勇

〇4月18日/県営飯田

七段 29名

初段 84名

吉澤千鶴華・川上 太雅・高橋 康子
伊東 譲・三浦 美紀・牛山 正喜
宮澤 妙子・山崎 広子・森本 克則
常盤 三男・亀谷 静江・樋本 修一
元木 忍・山田 静香・林 佑樹
福澤 佳代・船阪 美央・藤田 香織
平澤 遥・熊谷 美里・麦島あゆみ
矢澤 裕貴・北澤佐紀子・宮内百合香
森下 誠也・藤田あゆみ・金田 伯夫
松下 光広・菅沼 忠

〇5月23日/小諸市営

初段 104名

七段 46名

内堀 奈美・井出 佳輔・中山 基弘
新井 利大・小林 桃子・宮澤 栄樹
米沢 純樹・山浦美奈恵・須賀井 隆
加藤 秀克・山岸 代河・丸山 統史
佐々木菜美・関田 峻・布施 裕貴
須江 直也・泉 陽一・奥田 英理
小松 春香・滝沢 順子・直井 絹子
有賀 詩織・瀬川 美樹・石田 雄一
小林 祐樹・村山 裕子・宮原 悠一

工藤 恭兵・高澤 敦・松崎 健
石田 悠・横山 程子・宮澤 千浩
成澤 公美・一之瀬秀司・長井 真一
越川 朱野・上原悠太郎・佐藤 朋幸
松澤 真希・中島 聖恵・森泉 彩子
下平 円・関川 和世・丸山奈津美
小林 正悟

〇5月23日/飯島町営

七段 12名

初段 23名

城田 朱音・羽島 歩・北原 裕子
石井 晶子・森田 圭一・黒宮美智子
出口 季史・西村 未紀・松下 礼乃
中村 絵里・島 千明・高橋 里美
曾我 俊之・伊藤 和子・渡辺 達哉
秋山麻沙子・白石 理恵・山崎 隆紘
木下 浩治

〇4月11日/駒ヶ根弓道場

初段 7名

田村 豊・金澤三紗子・松井 幸彦
土屋 一穂・西澤 永子・山崎 泰志
丸山 乙弘

各地大会 結果報告

駒ヶ根大会

―団体上位は高校勢で―

〇4月11日/駒ヶ根弓道場

参加者 169名

▼団体

①伊那北C(山崎弘貴・瀧澤勇介・小林正隆) ②下諏訪向陽A(五味・横内・小沢) ③伊那西A(後藤・池上・宮脇)

▼個人

◎高校男子 ①小林聖(向陽) ②本道啓行(志学館) ③瀧澤勇介(伊那北)

◎高校女子 ①小澤香苗(向陽A) ②宮脇美鈴(伊那西) ③新田未紀(高遠A) ④一般 ①松島琢真(信州大学) ②弥永まりこ(同) ③河村史紀(同)

小諸懐古園で弓道大会

〇4月18日/小諸懐古射院弓道場

参加者88名

小諸市弓道協会主催による、第61回上信越弓道大会が小諸城跡懐古園内で行われた。成績は次の通り。

▼団体

①小諸B(栗田知行・野田栄一・宮内文雄・米川昭司) ②上田城(小林・田中・村山・清水) ③小諸D(中野・常田・土屋・花岡)

▼個人

①土屋博昭(小諸) ②野田栄一(同)

③道上栄子(佐久) ④大蔵 務(長野)

⑤田中和彦(佐久) ―土屋―

善光寺弓道大会

〇4月25日/善光寺弓道場

参加者145名

善光寺の主催による第26回弓道大会を行った。

▼団体

◎男子 ①信州大学A(寺島洋平・藤原悠次・近藤恒平・志知能弘) ②善光寺B(奥山・下坂・渡辺・桜井) ③松本弓道会(関沢・渡辺・矢沢・丸山)

◎女子 ①運動公園(大久保まき子・宇野久子・茂原智子・小池房子) ②信州大学(山田・御子柴・伊勢田・増田)

③善光寺A(小島・酒井・直江・山崎)

▼個人

◎男子 ①近藤恒平(信州大学) ②桜井耕三(善光寺) ③藤原悠次(信州大学) ④女子 ①山田理恵(信州大学) ②酒井みどり(善光寺) ③宮下友里(長野大学)

護国神社例大祭奉納大会

〇4月29日/護国神社弓道場

参加者 237名

県連松本支部は護国神社例大祭第62

回奉納大会を開催した。当日は、風もなく絶好の射会日和、県下各地から弓士が参加し盛大な大会となった。

▼近的

◎団体 高校①松商A(浜野幸多郎・今井亮輔・大久保雅揮)②深志B(上條・宮川・清)③深志C(前角・関沢・松沢)

◎一般①信大A(高井浩太・三宅宏樹・山田英雄)②信大B(磯谷・渡辺・中野)③信大C(田村・松田・神馬)

◎個人 高校①今井亮輔(松商)②中島和恵(大町)③大久保雅揮(松商)

◎一般①高井浩太(信大)②平林久男(池田)③相沢勝浩(茅野)

北信弓道大会

○4月29日/飯山市弓道場

参加者 644名

飯山弓道会主催による大会は今年も大勢の高校生で賑わった。

▼団体 高校

◎男子①長野日大(北島茂明・佐藤由基・鳥羽 弦・青山倫和・中西佑介)②長野東(金沢・寺島・武田・市川・田中)③長野西(真岸・和田・米沢・若林・中村)

◎女子①長野吉田(島崎美穂・山本真理子・山田 非・安田朱理・香山忠梨子)②文大長野(矢島・横田・峰村・松田・小島)③長野商業(福沢・田中・西澤・川口・小林)

第31回佐久隼祭大会

○5月5日/佐久市駒場公園弓道場

参加者 176名

▼一般の部
①飛知和明弘(上小)②遠藤武司(佐久)③宮下友里(上小)

▼高校の部(団体)

①岩村田男子A(丸山統史・柳沢あすか・中山基弘)②岩村田女子A(角田・小林・竹川)③岩村田男子B(横尾・柳澤・森泉)

池田町弓道場開設記念大会

○5月9日/池田町弓道場

参加者 243名

(高校)▼団体

①岡谷東A(小山 恵・松下泰恵・片倉清乃)②豊科A(高野・上田・宮沢)③松商A(三島・浜野・今井)

▼個人①曾根原政貴(大町)②大平侑希(松商)③宮下慎一郎(美須々)

(一般)▼団体
①安曇sofia(中島諒子・松沢 章・松井幸彦)②木曾義伸(中ノ井・手塚・野田)③茅野(山崎・森・相沢)

小満祭弓道大会

○5月16日/白田町弓道場

参加者 135名

(高校)▼団体

①岩村田A(須賀井隆・柳沢あすか・宮澤栄樹・横尾翔太)②岩村田B(布施・井出・亀地・山岡)③野沢北B(赤羽根・佐藤・原・井出)

(一般)▼団体

①長野運動公園(荒木義雄・山崎利八・佐藤正博・中島 勁)②若若男女(河合・戸田・高地・飛知和)③白田A(関口・菊池・日向・倉根)

▼個人①中島 勁(長野運動公園)

②清水雄介(佐久)③日向力(白田)

第50回大町市制記念弓道大会(遠的)

○5月23日/大町市運動公園弓道場

参加者 41名

(高校)▼団体

①大町高A(田中恵美・平林寛子・丸山彩乃)②大町高B(横川・金原・飯沢)③大町高C(金子・伊達・久保田)

▼個人①平林寛子(大町高)②横川彩奈(同)③田中恵美(同)④飯沢朋美(同)⑤伊達忠智(同)

(一般)▼団体

①新生上昇(飛知和明弘・戸田裕子・高地美佐子)②弓水会A(富岡・平田・高橋)③弓水会D(梶原・斉藤・玉井)

▼個人①高地美佐子(新生上昇)②高橋信行(弓水会A)③戸田裕子(新生上昇)④富岡博和(弓水会A)⑤小野哲也(弓水会B)

第3回乙女大射会

○5月29日/日義村弓道場

女性弓士16名

約3万本の「カワラナデシコ」が矢通間一面に満開に咲くなか、本年もなごやかに開催されました。

▼個人のみ

- ①齊藤千恵子(木曾) ②西沢永子(松本)
- ③中牧京子(大北) ④山田マサエ(松本)
- ⑤齊藤達子(大北) ⑥千国三千代(大北)

第21回無相大師奉賛弓道大会

○6月5日/中野市営弓道場

参加者15名

成績(8射)

- ①村山弘信(上小) 8中 ②宮川登(上小) 5中
- ③山崎利八(長野) 5中
- ④大塚利恵子(中高) 5中
- ⑤渡辺富三(長野) 5中

第39回県下弓道楳川大会

○6月6日/楳川村弓道場

参加者120名

成績(8射)

- ▼団体①駒ヶ根17中(春日 貴・北村 弥昌・外蘭公毅)
- ②上伊那17中(久保

- 田・水田・柴) ③出雲16中(井垣・永藤・土川)
- ▼個人①春日 貴(駒ヶ根) 8中
- ②曾根原登志男(池田) 8中
- ③久保田智恵(上伊那) 7中
- ④中村 勇(木曾福島) 7中
- ⑤内山喜照(エブソン) 7中

第47回近県弓道上田大会

高校は男女とも篠ノ井高校

○6月6日/上田市営弓道場

参加者215名

上田市弓道協会主催の第47回近県弓道上田大会が開催され、高校団体の部で、男女とも篠ノ井高校が優勝した。一般では、群馬県からも団体が参加があり盛会であった。

▼男子団体①篠ノ井(滝沢真司・峰村 翔・北尾根悠司・小池俊幸・岡沢直人)
- ②上田染谷丘(堀内・中島・三浦・坂田・芳沢)
- ③野沢北(桜井・柳沢・上野・掛川・三浦)

▼女子団体①篠ノ井(多羅沢恰実・澤野美貴・徳満和代・廣瀬さやか・酒井彩奈)
- ②上田東(長岡・宮澤・堀内・清水・堀)
- ③長野吉田(花石・小原・小湊・塚田・山口)

▼一般の部) ▼団体①上田ローマン橋(重田 功・遠藤由美子・今井康人・

- 杉山今朝吉・清水克也) ②学生OB(明村・伝田・高地・飛知和・黒沢)
- ③丸子澄心館(鷹野・高木・高木涼・堀内・滝沢)
- ▼個人①高地美佐子(学生OB)
- ②山崎義彰(長野大学)
- ③清水克也(上田)

長野県高等学校総合体育大会

○6月5日・6日/県営飯田弓道場

(個人戦) 1人12射 同中の場合は競射にて決定

- ▼男子
 - 第一位 菊地 哲平(長野高専) 10中
 - 第二位 内堀 渉(上田東) 10中
 - 第三位 大貫 智也(長野吉田) 9中
- ▼女子
 - 第一位 滝沢 美紀(松本嶺ヶ崎) 11中
 - 第二位 小島亜沙美(文大長野) 11中
 - 第三位 横井 千尋(飯田女子) 10中

男女個人1、2位は、8月1日から鳥取県米子市で開催される全国高校総体へ出場。

▼男子団体
 優勝 上田高校 2位 田川高校
 3位 長野日本大学高校・長野工業高

等専門学校
 ▼女子団体
 優勝 赤穂高校 2位 穂高商業高校
 3位 飯田女子高校・松本深志高校

男女の団体1位が8月1日から鳥取県米子市で開催される全国大会に出場。
 1、2、3位が6月19、20日に長野県飯田市で開催される北信越大会に出場。



女子団体優勝 赤穂高校



男子団体優勝 上田高校

第44回近県弓道大会兼
西沢盃争奪弓道大会

○6月12日/山ノ内弓道場

参加者29名

北信・東信・群馬からも参加があり、敢闘賞は6位以下の全員で射詰競射をし上位3名を金賞銀賞銅賞に決定した。

- ①大塚利恵子(中野) ②岡田宏之(飯山) ③轟 悟(長野) ④滝沢 昇(上山) ⑤武田礼子(中野)

- ▽敢闘賞 金賞 小林勝子(中野) 銀賞 田村信一(六合村) 銅賞 中島 勁(長野)

—宮坂—

第51回全信州柔剣道大会

(弓道の部)

○6月13日/山ノ内弓道場

参加者181名

(高校団体) ▼男子 ①長野吉田A(轟陽平・小林聖克・吉原英芳) ②長野日大F(上原・福沢・吉澤) ③長野日大E(荻部・鶴野・小山)

▼女子 ①長野日大A(村田知寿子・井原美香・岡田寿里) ②長野西A(高野・高橋・村田) ③長野吉田B(花

石・山口・塚田)

(一般個人) ①原田正浩(中野市)

②戸谷さおり(長野市) ③熊谷厚水(塩尻市) ④徳竹光春(中野市) ⑤岡田宏之(飯山市)

—宮坂—

第1回10段的大会

○6月19日/長野運動公園弓道場

参加者35名

長野運動公園弓道クラブ員有志による10段的大会が開催された。

殆どの人が初めての体験でしたが和気藹々のうち無事終了した。終了時間をあらかじめ決めていたので10段的的を射落すまでには至りませんでした。

—宮坂—

9段的射落し 中島 勁

8段的 大山 孝吉・小池 房子

成績 ①中島 勁 ②塩原 静雄

③棚田 千鶴 —大山—

第34回北信越高等学校弓道大会

初出場の深志女子団体が2位

○6月19日~20日/県営飯田弓道場

長野県関係成績

▼団体女子準決勝

長 岡 13-8 赤 穂

松本深志 12-7 穂高商業

▼同決勝

長 岡 14-11 松本深志

▼個人女子(4射皆中のみ予選通過)

射詰競射

①藤澤 友貴(松本深志) ○○○

②下田ゆかり(飯田女子) ○○○

女子団体が準優勝の松本深志は北信越大会初出場、全員よく健闘した。



第1回 10段的大会の参加者



個人女子 手前から
2位 下田ゆかり(飯田女子)
1位 藤澤 友貴(松本深志)
3位 長井 曜子(若狭東)



団体女子2位 松本深志高校

長野県近代的弓道選手権大会

○6月20日/上田市宮弓道場

参加者 133名

競技は的中制により、各部毎に8射(四ツ矢2回)を行的的中上位から順位を決定。

同中の場合、最上位者の決定は射詰競射とし、2位以下は遠近競射による。

男子▼参段以下の部

- ①菅沼 忠 7中(飯伊)
- ②川俣 晃 4中(上小)
- ③山崎 義彰 4中(上小)

男子▼四、五段の部

- ①牧内 和宏 6中(飯伊)
- ②松枝 敏広 6中(飯伊)
- ③大和 邦浩 6中(上小)

男子▼称号受有者の部

- ①永藤 聡 7中(須高)
- ②押金 孝 6中(上小)
- ③中田 真也 6中(諏訪)

女子▼四段以下の部

- ①林 玲子 7中(飯伊)
- ②山田 昌代 6中(諏訪)
- ③長尾真樹子 5中(諏訪)

女子▼五段以上の部

- ①阿部 緑 6中(上小)
- ②久保田智恵 6中(上伊那)
- ③原 慶子 5中(長野)

◇射技優秀者

平岩 真吾(上小)



各部入賞者 前列より1位・2位・3位



射技優秀者 平岩真吾(上小)

—競技部—

連盟史編集だより

編集委員会では、17年の春発行の予定で準備を進めております。予定通り皆様のお手元にお届け出来るよう委員会は頑張っております。現在は、県弓界の発展期(昭和13年〜62年)を中心に作業を進めております。

ついでには、左記の資料が収集できておりませんので、資料をお持ちの方は是非ご連絡をお願い致します。よろしくご協力の程お願い致します。

●全日本勤労者弓道選手権大会

- 昭和36・37・43年(島原市で開催)
- 45・46年(鹿児島県) 50年(唐津市)
- 52年(長野県・国鉄長野A・B・中電飯田A・B・信大Aが出場) 53年(宮崎市) 54年(栃木県) 59年(米子市)

●長野県勤労者弓道選手権大会

平成3・4年 平成8年

●長野県支部対抗戦

昭和61・62・63年の個人戦の成績
●ねりんぴつく・長野県選手権大会
平成元年・3・6・7・8・10年

《連絡先》県連史編集委員会事務局

〒381-0014 長野市北尾張部 362-16 大山 孝吉

TEL 026(244) 2358

編集後記

▼某月某日

今号の編集会議は日程の調整が難しいので、電話のやりとり、郵便でやらざるを得ないが、頑張ろうとの電話が早朝に広報部長から入った。担当記事三本を受け持つことになった。

▼某月某日

毎号好評の「弓仲間」を誰に依頼しようかと色々考えた。某先生に相談する。候補者数人に話しを持ちかけたが、やんわりとお断りしてきた。

▼某月某日

来春発行予定の「連盟史」の担当記録の原稿〆切りが近づいたので必死の追い込みで調べ、連日深夜までパソコンと格闘する。

▼某月某日

依頼していた原稿を、服部さんから届けてもらった。一安心、今編集後記を書いて思うに、弓士から積極的に寄稿・投稿してもらうにはどうしたら良いのか?ということが日夜頭を離れない。

(大山 孝吉)